

シート文字が横に長い場合の貼り方（参考例）

図案的に横長につながっていて縦に分割して貼れない場合の貼り方なのです。

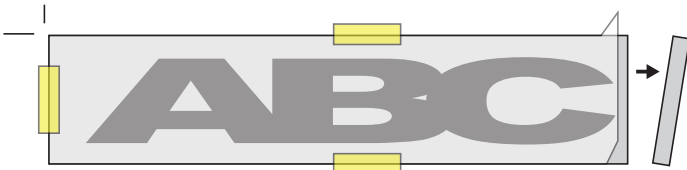
※ あくまで参考例です。他の方法もあります。貼り施工はお客様の責任で行なってください。



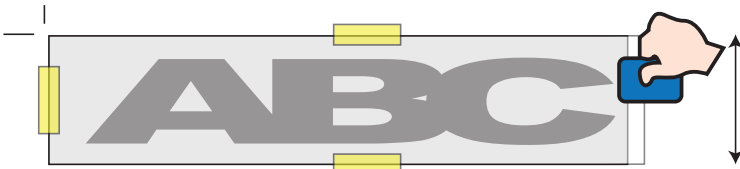
- ① シート文字とアプリケーションシートがしっかりくっつくように平らな所でスキージーでこすり、シワを伸ばします。



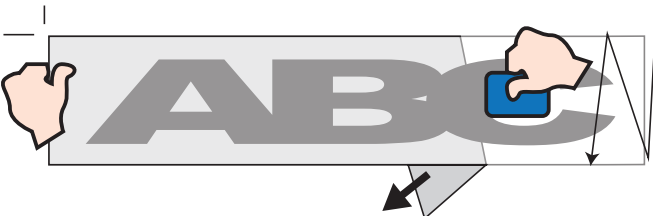
- ② 図のように貼る位置に仮止めテープで左半分だけ固定します。
この時左角に目印となるアタリをつけておきます。



- ③ アプリケーションシートの右端を少しめくり、台紙を図のようにハサミで少しカットします。



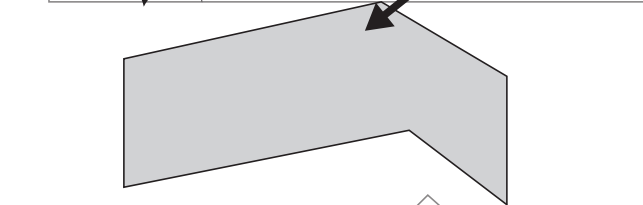
- ④ アプリケーションシートの右端をもどし、スキージーでこすって貼り付けます。



- ⑤ 左半分の仮止めテープを剥がし、台紙を右端から徐々に抜きながらスキージーでこすって文字を貼り付けていきます。
この時左手でシートをピンと張ってアタリに合わせ、ずれないように注意します。



- ⑥ 最後までスキージーでこすり台紙を完全に除去します。壁には文字とアプリケーションだけが残ります。
シートは初期密着が弱いようになっていますので、アプリケーションはすぐに除去せず出来るだけ時間をおいて下さい。



- ⑦ 十分に文字が壁に密着しているのを確認してアプリケーションシートを剥がします。
文字が剥がれてこないように慎重に！



- ⑧ 完全にアプリケーションシートを除去したら完成です。もし、気泡が入っていたら針先などで突いて抜きます。

ABC